

外国人宿泊者数、平成29年横ばい：約48万人

平成29年の和歌山県への外国人宿泊者数は、世界遺産エリアである高野町、田辺市、那智勝浦町等が過去最高を記録し、**475,628人泊**となった。

約70%のシェアを占めるアジア市場のうち、香港が市場別宿泊者数1位となる等、香港・韓国は好調に続伸した。また、欧米豪市場は約26%にシェアを拡大し、特にオセアニア(オーストラリア、ニュージーランド)は前年比約50%増と大幅に増加した。一方、中国は昨年から約4万人減となった。

＜主な減少要因＞

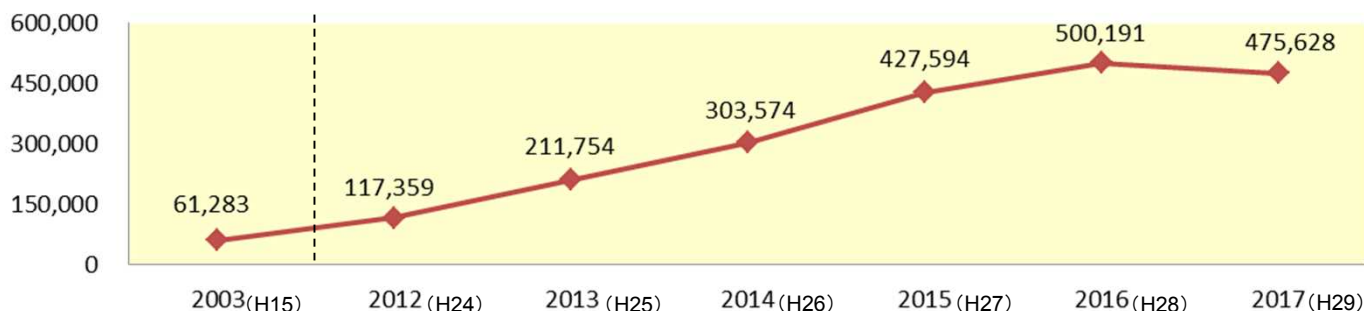
- ・ 中国市場において、大阪府内の宿泊施設増設による関西国際空港利用者の宿泊施設不足が解消し、和歌山市周辺にて宿泊が減少。
- ・ 台湾、タイ、シンガポール等の主要アジア市場において、急速な個人旅行化により団体ツアーが減少し、みなべ町、白浜町にて宿泊が減少。

県においては、世界的メディアでの共同キャンペーン(Lonely Planet、CNN、BBC等)、海外プロモーション(年間50回)、メディア取材・エージェント下見支援(年間100回)等の継続的な誘客対策に加え、インスタグラム等SNSや多言語観光サイト「Visit Wakayama」による戦略的な情報発信に取り組んできたが、引き続き外国人観光客獲得を推進していく。

○県内外国人宿泊者数の推移

※2003年(H15):ビジットジャパン事業スタート

単位:人泊



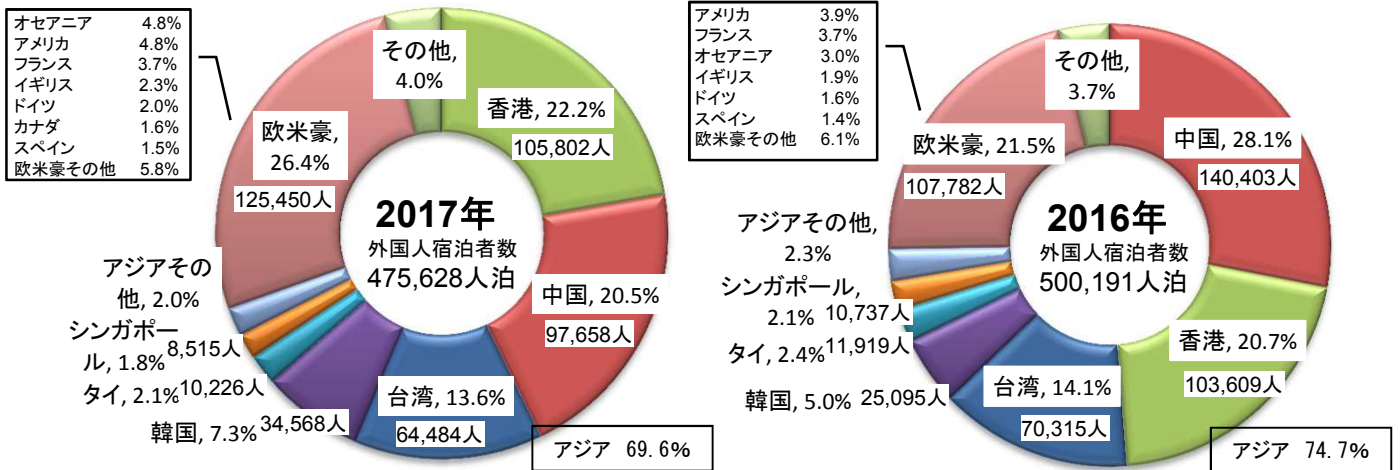
○県内外国人宿泊者数の推移(国・地域別)

単位:人泊	2003	2012	2013	2014	2015	2016	2017	対前年比	シェア
	(平成15年)	(平成24年)	(平成25年)	(平成26年)	(平成27年)	(平成28年)	(平成29年)		
アジア	45,737	71,953	140,732	220,247	323,381	373,808	330,971	88.5%	69.6%
香港	5,858	32,104	61,724	77,621	97,313	103,609	105,802	102.1%	22.2%
中国	1,829	6,657	9,714	37,373	98,280	140,403	97,658	69.6%	20.5%
台湾	28,327	21,368	44,971	69,262	80,478	70,315	64,484	91.7%	13.6%
韓国	8,046	5,476	7,135	9,692	15,874	25,095	34,568	137.7%	7.3%
タイ	-	615	2,924	5,028	8,839	11,919	10,226	85.8%	2.1%
シンガポール	-	1,343	3,587	4,814	7,824	10,737	8,515	79.3%	1.8%
アジアその他	1,677	4,390	10,677	16,457	14,773	11,730	9,718	82.8%	2.0%
欧米豪	12,671	37,185	59,758	69,555	79,764	107,782	125,450	116.4%	26.4%
オセアニア	601	5,215	8,888	10,558	13,033	14,927	22,650	151.7%	4.8%
アメリカ	4,909	6,089	10,121	11,695	14,307	19,654	22,635	115.2%	4.8%
フランス	1,139	7,682	12,167	13,534	14,343	18,356	17,593	95.8%	3.7%
イギリス	739	2,444	4,823	5,317	6,025	9,294	11,142	119.9%	2.3%
ドイツ	2,283	2,613	3,541	4,119	4,592	8,013	9,283	115.8%	2.0%
カナダ	547	1,542	2,685	3,241	3,711	4,348	7,430	170.9%	1.6%
スペイン	-	-	3,265	4,584	5,902	6,975	7,307	104.8%	1.5%
欧米豪その他	2,453	11,600	14,268	16,507	17,851	26,215	27,410	104.6%	5.8%
その他	2,875	8,221	11,264	13,772	24,449	18,601	19,207	103.3%	4.0%
合計	61,283	117,359	211,754	303,574	427,594	500,191	475,628	95.1%	100.0%

お問い合わせ 和歌山県 観光交流課 環境づくり班 田嶋、武田

TEL 073-441-2785 FAX 073-427-1523

○県内外国人宿泊者数のシェア(国・地域別)



○主要市町村別の宿泊者数(国・地域別)

単位:人泊	2017年 (平成29年)	2016年 (平成28年)	対前年比 (H29/H28)	2017年(平成29年) 国・地域別内訳											
				アジア	(香港)	(中国)	(台湾)	(韓国)	(タイ)	欧米豪	(オセアニア)	(アメリカ)	(フランス)	その他	
和歌山市	121,659	156,498	77.7%	104,038	29,809	50,802	9,367	4,795	3,743	10,332	1,589	3,150	855	7,289	
白浜町	100,936	101,521	99.4%	94,174	46,316	19,223	11,439	11,005	1,289	4,356	481	987	148	2,406	
高野町	84,333	76,645	110.0%	8,419	1,074	3,597	1,056	320	485	72,917	5,919	11,992	13,437	2,997	
那智勝浦町	59,447	53,568	111.0%	47,904	7,708	5,051	22,316	7,214	3,425	9,401	5,665	1,136	445	2,142	
みなべ町	42,175	50,851	82.9%	42,050	11,487	2,923	17,105	8,372	733	87	5	6	11	38	
田辺市	36,821	30,958	118.9%	10,749	5,510	1,728	1,318	404	260	22,232	6,896	4,366	1,903	3,840	
湯浅町	9,775	269	3633.8%	9,704	27	9,549	72	31	2	71	8	36	0	0	
新宮市	6,623	4,815	137.5%	1,490	486	188	596	32	39	5,036	1,955	700	613	97	
その他	13,859	25,066	55.3%	12,443	3,385	4,597	1,215	2,395	250	1,018	132	262	181	398	
合計	475,628	500,191	95.1%	330,971	105,802	97,658	64,484	34,568	10,226	125,450	22,650	22,635	17,593	19,207	

アジア

香港：ネットメディア等を活用した効果的な情報発信により過去最高を記録、田辺市、那智勝浦町、高野町等において増加し、市場別宿泊者数が3年ぶりに1位となった。

韓国：雑誌・TV等による積極的なメディア露出及び新規旅行会社による旅行商品造成の結果、みなべ町、那智勝浦町、白浜町で大幅増となった。

台湾：高野町、田辺市、新宮市等において個人旅行者が増加したが、昨年に続き個人旅行化による影響を受け主に白浜町、みなべ町において減少した。

中国：高野町、田辺市等で個人旅行者が増加したが、大阪府内の宿泊施設不足の解消や急速な個人旅行化により、和歌山市周辺での宿泊が減少した。

タイ：和歌山市、田辺市、高野町で個人旅行者が増加したが、10月末のプミポン前国王葬儀による自粛モードを受け、企業の報償旅行の需用が下がり、主に白浜町、那智勝浦町において減少した。

シンガポール：和歌山市、田辺市で個人旅行者が増加したが、個人旅行化による影響で主に白浜町、みなべ町、那智勝浦町において減少した。

欧米豪

豪州：オーストラリアにおいて、熊野エリアの人気が高く、那智勝浦町で約3.5倍、新宮市で約1.8倍の宿泊者数となった。

欧州：新規市場であるドイツや富裕層ターゲットの海外プロモーションを強化したことで、白浜町、那智勝浦町等の熊野エリアを中心に、イギリス、ドイツ、スペインと堅調に数字を伸ばした。

北米：CNNと連携した継続的なメディアプロモーションにより、高野・熊野エリアへの宿泊者数は安定的に増加した。

【参考】訪日外客数 <日本政府観光局(JNTO)発表>

2016年 24,039,700人

2017年 28,691,000人(対前年比 119.3%) ※2017年は推計値。日本政府観光局(JNTO)が統計を取り始めた1964年以降、最多の訪日者数となった。